

2 佐広監第 1 3 号  
令和 2 年 8 月 4 日

佐久広域連合  
広域連合長 柳田 清二 様

佐久広域連合

監査委員 寺島 秀勝

監査委員 渡邊 光

令和元年度（2019年度）佐久広域連合一般会計・特別会計  
決算及び基金の運用状況審査意見について

地方自治法第 2 3 3 条第 2 項及び第 2 4 1 条第 5 項の規定に基づき、審査に付された令和元年度（2019年度）佐久広域連合一般会計・特別会計の歳入歳出決算及び付属書類並びに基金の運用状況を審査したので、次のとおり意見書を提出します。

令和元年度(2019年度)

佐久広域連合一般会計・特別会計  
決算審査意見書

佐久広域連合監査委員

## 目 次

1 審査の対象	1
2 審査の時期	1
3 審査の方法	2
4 審査の内容	2
5 審査の総括意見	4
1) 総 括	6
2) 一般会計	6
(1) 概 要	6
(2) 歳 入	7
(3) 歳 出	7
3) 特別会計	9
(1) 概 要	9
(2) 佐久広域消防特別会計	9
(3) 佐久広域特別養護老人ホーム特別会計	10
(4) 佐久広域救護施設特別会計	11
(5) 佐久広域食肉流通センター特別会計	12
4) 基金運用の状況	12
5) 負債の内訳	13
別 表	
別表1 総括表	14
別表2 佐久広域連合一般会計決算収支前年度比較表	15
別表3 佐久広域連合一般会計歳入一覧表	16
別表4 佐久広域連合一般会計歳出一覧表	17
別表5 佐久広域消防特別会計歳入一覧表	18
別表6 佐久広域消防特別会計歳出一覧表	19
別表7 市町村分担金の推移	20
別表8 特別会計歳入歳出一覧表	21
別表9 基金運用状況	22
別表10 負債目録	23

## 令和元年度（2019年度）決算審査意見書

### 1 審査の対象

#### (1) 一般会計及び特別会計

- ① 令和元年度（2019年度） 佐久広域連合一般会計歳入歳出決算
- ② 令和元年度（2019年度） 佐久広域消防特別会計歳入歳出決算
- ③ 令和元年度（2019年度） 佐久広域特別養護老人ホーム特別会計歳入歳出決算
- ④ 令和元年度（2019年度） 佐久広域救護施設特別会計歳入歳出決算
- ⑤ 令和元年度（2019年度） 佐久広域食肉流通センター特別会計歳入歳出決算

#### (2) 令和元年度（2019年度） 実質収支に関する調書

#### (3) 令和元年度（2019年度） 財産に関する調書

#### (4) 令和元年度（2019年度） 基金運用状況

- ① 佐久広域社会福祉施設財政調整基金
- ② 佐久広域救護施設財政調整基金
- ③ 佐久広域食肉流通センター財政調整基金
- ④ 広域連合財政調整基金
- ⑤ 広域連合減債基金
- ⑥ 消防救急無線デジタル化整備基金
- ⑦ 消防施設整備基金

### 2 審査の時期

令和2年7月30日・8月3日・4日

### 3 審査の方法

この決算審査にあたっては、連合長から提出された令和元年度（2019年度）佐久広域連合一般会計及び特別会計の歳入歳出決算書及び決算書付属書類並びに基金の運用状況、財産を示す関係書類が法令に規定された様式により調製されているか、計数に誤りはないか、予算の執行は適確に行われているか、さらに収入支出は関係法令に適合しているか等の諸点について検討を行い、会計管理者並びに関係職員から説明を聴取し審査を実施した。

### 4 審査の内容

#### (1) 共通事項

- ① 地方自治法第208条、第209条及び同法施行令第142条並びに第143条による年度区分及び会計区分が適正に処理されているか。
- ② 地方自治法第210条による予算収支が総計されているか。
- ③ 地方自治法第216条及び同法施行令第147条による予算区分及び収支科目が適正に処理されているか。
- ④ 財政運営及び資金収支は安全かつ効率的に行われているか。

#### (2) 歳 入

- ① 地方自治法第231条及び同法施行令第154条による調定に違法又は不当な調定及び調定漏れはないか。また、収入方法、収入時期は適正か。
- ② 収入済額は予算現額に比して著しい差異はないか。
- ③ 収入済額は調定額に比して著しい差異はないか。
- ④ 国庫支出金、県支出金等は、事業実績に基づく収入確保が図られているか。

#### (3) 歳 出

- ① 地方自治法第2条第14項、第15項及び地方財政法第4条による事務の合理化、経費の節減に努力しているか。
- ② 地方自治法第220条及び同法施行令第150条による予算執行が計画的かつ効率的に執行されたか。
- ③ 地方自治法第217条、第218条第4項及び同法施行令第149条による不要不

急物件の購入など、予算の浪費支出はないか。

- ④ 地方自治法第232条の4第2項及び第234条の2並びに同法施行令第167条の15による委託料、工事請負費等の支出の時期及び額は適正か。また、検査、検収は確実に行われているか。
- ⑤ 地方自治法第221条第2項及び第232条の2による補助金、交付金等の必要性、有効性、時期及び額は妥当か。また、精算報告は確実に行われているか。

#### (4) 財 産

- ① 地方自治法第237条及び第238条による異動増減及び現在高は正確か。

#### (5) そ の 他

- ① 検査、監査等における指摘事項について必要な措置が取られたか。

## 5 審査の総括意見

広域連合の事務事業は、住民の生活に密着した事業を市町村の分担金で運営しており、事業効果と事務効率そして公平・公正の担保が求められている。

決算審査では、事務事業が法令に基づき適正かつ効率的に執行されているかを主眼に、予算及び事業の執行状況について、提出された資料により審査を行った。

関係書類を確認した結果、諸帳簿、証拠書類は整備され、その計数も正確であり、予算執行・事務処理及び事業の執行は適正であると認めた。

また、一般会計、各特別会計ともに「歳入歳出決算書」「決算事項別明細書」「実質収支に関する調書」「財産に関する調書」は、いずれも関係法令に基づき作成されていた。

今後も、法令規則を遵守し、職員としての初心を忘れず業務執行に当たっていただきたい。

一般会計において、FMラジオを媒体とした観光振興事業は、リスナープレゼントを拡充し、フェイスブックのフォロワーを増やすなど、時流に即した情報拡散に努力し、成果をあげられていた。3年目が終了し一段落したところだが、制作したフォトブックなどを活用し、今後も引き続き佐久地域のPRに努められたい。

視聴覚教材の活用について、市町村によって活用度合が異なる。市町村や学校の要望を確認し、できるだけ多く活用してもらえるような取り組みを検討していただきたい。

介護認定・障害者支援区分認定については、審査件数が多い中、公平かつ公正な審査認定に配慮されており、今後も必要な人が必要なサービスを受けられるようお願いしたい。

成年後見・障害者相談支援センター事業については、引き続き市町村と連携を図り制度の周知と活用を努められたい。

消防特別会計における消防業務については、地域住民の生命と財産を守るという使命の下、幅広い活動をしていただいている。

日々の業務の中では、携わる職員の知識や技能の向上のための取り組みが大事になってくる。そのために、非常に多くの研修を行っているが、個人の要望を大事にしながら、職員の士気・向上心が高まる環境づくりとともに、雇用機会均等の趣旨から、もっと女性が活躍できる職場づくりに取り組んでいただきたい。

また、消防業務では、通常では使用しない特殊な装備や機器を使用している。そういった備品は、金額も高額になることから、更新計画が整備され、計画に基づく更新が図られていることが確認できた。今後も引き続き更新計画のローリングを行うとともに、現有備品の有効活用を図られたい。

社会福祉施設における特別会計については、稼働率の向上や収入の増額など、努力していることが数字となって表われてきていることが確認できた。

行事等においても、地域の皆様に協力していただき、地域ぐるみで運営していくという考えは非常に良い。継続して取り組みをお願いしたい。

いずれの施設も入所者の高齢化や重度化により、最前線で働いている職員の負担は計り知れないものがあるが、接遇に留意し入所者が安らかに過ごせるよう職務に精励いただきたい。

食肉流通センター特別会計については、今後の継続が困難であるということが既に新聞で報道された。畜産関係者の関心は高いと思われるので、理解と協力を得ながら、譲渡または廃止に向けて尽力をお願いしたい。

一般会計、特別会計ともに共通の事案になるが、年休の取得率が低いことが確認された。職員の処遇改善・労働条件の向上のため、組織として目標を定め、年休の取得率の向上を図られたい。

本年はコロナ禍という特殊な状況にある。こうした時にこそ、一人ひとりの創造性や柔軟な対応が求められている。従来 of 慣習に囚われることなく、今まで以上に住民目線に立った活動をお願いしたい。

また、日々の研鑽と健康管理に留意し、広域連合職員としての自覚と責任を持ち、住民の安心安全と福祉の向上に向け職務に精励いただきたい。

## 1) 総括

令和元年度（2019年度）決算は、一般会計における勝間園及び美ノ輪荘の施設解体完了による負担金、並びに、消防特別会計における消防救急無線デジタル化整備事業に係る起債未償還額を全額繰上償還したことによる公債費の減額により、一般会計及び4特別会計の歳出決算総額は前年度より714,075,635円の減額となった。

佐久広域連合の一般会計と、4特別会計の決算総額は次表のとおりである。

項目	金額 (円)	備考
予算現額	3,795,354,000	
歳入決算額	3,795,359,456	収入率 100.00%
歳出決算額	3,788,116,958	執行率 99.80%
歳入歳出差引額	7,242,498	

なお、会計別の決算額は、「P13（別表1）」のとおりである。

## 2) 一般会計

### (1) 概要

決算額は、次表のとおりである。

項目	金額 (円)	備考
予算現額	786,346,000	
歳入決算額	786,337,646	収入率 100.00%
歳出決算額	785,718,022	執行率 99.92%
歳入歳出差引額	619,624	

なお、決算額の前年度比較は、「P14（別表2）」のとおりである。

歳入決算額は277,276,630円の減（前年比△26.07%）、歳出決算額は277,296,060円の減（前年比△26.09%）と共に減額となった。

このように歳入決算額、歳出決算額が前年度に比べて減額になった主な要因は、勝間園及び美ノ輪荘の施設解体負担金の減額によるものである。

実質収支額は、619,624円となった。

## (2) 歳 入

決算額は次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	786,346,000	
調 定 額	786,337,646	
収 入 済 額	786,337,646	収納率 100.00%

なお、歳入の款別決算額は、「P 15 (別表3)」のとおりである。

款別の内訳は次のとおりである。

1 款 分担金及び負担金は、市町村の分担金で、決算額は、603,388,000 円（構成比 76.73%）である。

なお、市町村分担金の過去5年間の推移は、「P 19 (別表7)」のとおりである。

2 款 使用料及び手数料の決算額は、95,427,460 円（構成比 12.14%）で、内訳は、火葬場使用料 65,335,760 円（2,889 件）、霊柩車使用料 30,091,700 円（2,531 件）である。

3 款 財産収入の決算額は、2,868,988 円（構成比 0.37%）で、土地建物貸付料である。

4 款 繰入金の決算額は、40,267,237 円（構成比 5.12%）で、内訳は、広域連合財政調整基金繰入金 34,918,000 円、広域連合減債基金繰入金 722,000 円及び社会福祉施設財政調整基金繰入金 4,627,237 円である。

5 款 諸収入の決算額は、38,483,767 円（構成比 4.89%）で、ジェイエー長野会派遣職員給与費等負担金 36,185,515 円をはじめとした雑入である。

6 款 県支出金の決算額は、5,302,000 円（構成比 0.67%）で、地域発元気づくり支援金である。

7 款 繰越金の決算額は、600,194 円（構成比 0.08%）で、前年度からの繰越金である。

## (3) 歳 出

決算額は、次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	786,346,000	
歳 出 決 算 額	785,718,022	執行率 99.92%
不 用 額	627,978	

なお、歳出の款別決算額は、「P 16 (別表4)」のとおりである。

款別の内訳は次のとおりである。

1 款 議会費の決算額は、2,075,473 円（執行率 99.73%）で、定例議会、議会運営委員会、視察研修等が開催された。

2 款 総務費の決算額は、177,795,040 円（執行率 99.98%）で、内訳は、一般管理費 158,634,670 円、企画費 18,892,277 円、公平委員会費 40,150 円、選挙管理委員会費 67,643 円、監査委員費 160,300 円である。

一般管理費の主な内訳は、人事評価システム構築支援業務委託料 1,577,400 円、事務所使用料 8,750,237 円等である。

企画費の主な内訳は、佐久広域連合広報印刷製本業務 2,049,200 円、FMラジオ番組制作・放送業務委託料 6,649,500 円、行政イントラネットシステム用事務機器環境設定料 1,976,400 円等である。

3 款 民生費の決算額は、194,677,208 円（執行率 99.97%）で、内訳は介護認定審査会費 75,539,360 円、障害支援区分認定審査会費 9,404,005 円、成年後見支援センター運営費 18,292,485 円、障害者相談支援センター運営費 50,566,707 円、老人福祉施設費 40,874,651 円である。

介護認定審査会費の主な内訳は、審査会委員報酬 20,952,000 円（審査件数 8,657 件）、要介護認定支援システム保守委託料 2,434,188 円、要介護認定支援システム使用料 6,126,192 円等である。

障害支援区分認定審査会費の主な内訳は、審査会委員報酬 1,674,000 円（審査件数 497 件）、障害支援区分認定支援システム環境整備委託料 826,490 円等である。

成年後見支援センター運営費の主な内訳は、成年後見支援センター業務委託料 10,864,030 円等である。

障害者相談支援センター運営費の主な内訳は、障害者相談支援業務委託料 21,970,040 円、手話奉仕員養成講座委託料 534,600 円、事務所使用料 546,131 円等である。

老人福祉施設費の主な内訳は、社会福祉法人ジェイエー長野会及び北佐久郡老人福祉施設組合への派遣職員人件費 40,690,409 円等である。

4 款 衛生費の決算額は、408,950,395 円（執行率 100.00%）で、内訳は、火葬場費 156,129,945 円、病院群輪番制運営費 32,690,000 円、地域医療運営費 130,000,000 円、食肉流通センター会計繰出金 90,130,450 円である。

火葬場費の主な内訳は、火葬業務委託料 50,140,000 円、霊柩業務委託料 35,872,374 円、火葬炉設備保守委託料 1,133,600 円、空調設備保守委託料 6,322,000 円、火葬炉改修工事費 11,550,000 円等である。

5款 教育費の決算額は2,219,906円（執行率99.37%）で、主な内訳は、視聴覚教材DVD購入費1,615,262円等である。

6款 予備費500,000円は、全額不用となった。

### 3) 特別会計

#### (1) 概 要

特別会計は、佐久広域消防特別会計、佐久広域特別養護老人ホーム特別会計、佐久広域救護施設特別会計、佐久広域食肉流通センター特別会計の4会計で合計決算額は、次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	3,009,008,000	
歳 入 決 算 額	3,009,021,810	収入率 100.00%
歳 出 決 算 額	3,002,398,936	執行率 99.78%
歳 入 歳 出 差 引 額	6,622,874	

なお、各会計の決算額は、「P20（別表8）」のとおりである。

#### (2) 佐久広域消防特別会計

佐久広域消防特別会計は、1本部・7消防署・1分遣所に関わる経費で、決算額は、次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	2,147,480,000	
歳 入 決 算 額	2,147,481,097	収入率 100.00%
歳 出 決 算 額	2,144,265,937	執行率 99.85%
歳 入 歳 出 差 引 額	3,215,160	

なお、本部、各署の歳入は、「P17（別表5）」、歳出は、「P18（別表6）」のとおりである。

歳入決算額の内訳は、分担金及び負担金2,121,048,000円（構成比98.77%）、使用料及び手数料2,190,400円（構成比0.10%）、県支出金443,000円（構成比0.02%）、財産収入2,186,000円（構成比0.10%）、繰入金16,620,000円（構成比0.78%）、繰越金3,214,364円（構成比0.15%）、諸収入1,779,333円（構成比0.08%）である。

歳出決算額の内訳は、消防本部費 584,167,951 円（構成比 27.24%）、消防署費 1,557,692,849 円（構成比 72.65%）、公債費 2,405,137 円（構成比 0.11%）である。

主な事業は、消防本部費として、Net 119 緊急通報システム導入事業費 4,698,000 円、消防救急業務用無線設備点検業務 4,620,000 円、指令台保守委託料 14,954,800 円、指揮隊車購入費 21,978,000 円、除染システム購入費 1,674,000 円、消防学校等入校負担金 6,398,776 円等である。

また、消防署費として北部消防署の消防ポンプ付救助工作車購入費 61,050,000 円、川西消防署の救助用ボート購入費 1,263,600 円、南部消防署の指令車購入費 4,160,000 円等である。

### （3）佐久広域特別養護老人ホーム特別会計

豊昇園・塩名田苑の2施設に関わる経費で、決算額は、次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	515,922,000	
歳 入 決 算 額	515,928,475	収入率 100.00%
歳 出 決 算 額	513,861,083	執行率 99.60%
歳 入 歳 出 差 引 額	2,067,392	

① 特別養護老人ホーム豊昇園は、入所定員 55 名、短期入所 3 名に関わる経費で、決算額は、次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	255,927,000	
歳 入 決 算 額	255,930,270	収入率 100.00%
歳 出 決 算 額	254,897,053	執行率 99.59%
歳 入 歳 出 差 引 額	1,033,217	

歳入決算額の内訳は、サービス収入 201,706,250 円（構成比 78.81%）、繰入金 51,798,000 円（構成比 20.24%）、繰越金 1,024,746 円（構成比 0.40%）、諸収入 1,401,274 円（構成比 0.55%）である。

歳出決算額の内訳は、社会福祉施設費 254,897,053 円（構成比 100.00%）である。

主な事業は、給食調理業務委託料 29,919,892 円、診察・機能回復訓練業務委託料 2,529,890 円、車椅子購入費 481,600 円、事務室等空調設備工事費 3,132,000 円等である。

② 特別養護老人ホーム塩名田苑は、入所定員50名、短期入所8名に関わる経費で、決算額は、次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	259,995,000	
歳 入 決 算 額	259,998,205	収入率 100.00%
歳 出 決 算 額	258,964,030	執行率 99.60%
歳 入 歳 出 差 引 額	1,034,175	

歳入決算額の内訳は、サービス収入 198,462,261 円 (構成比 76.33%)、繰入金 59,148,000 円 (構成比 22.75%)、繰越金 1,033,996 円 (構成比 0.40%)、諸収入 1,353,948 円 (構成比 0.52%) である。

歳出決算額の内訳は、社会福祉施設費 258,964,030 円 (構成比 100.00%) である。

主な事業は、給食調理業務委託料 29,310,825 円、診察・機能回復訓練業務委託料 2,568,699 円、車椅子購入費 172,890 円、カーテン設置工事費 574,732 円等である。

#### (4) 佐久広域救護施設特別会計

生活保護法による救護施設清和寮は、入所定員70名に関わる経費で、決算額は、次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	214,269,000	
歳 入 決 算 額	214,273,422	収入率 100.00%
歳 出 決 算 額	213,247,875	執行率 99.52%
歳 入 歳 出 差 引 額	1,025,547	

歳入決算額の内訳は、県市負担金及び自己負担金 207,611,337 円 (構成比 96.89%)、財産収入 1,008 円 (構成比 0.00%)、繰入金 5,109,000 円 (構成比 2.38%)、繰越金 1,041,767 円 (構成比 0.49%)、諸収入 510,310 円 (構成比 0.24%) である。

歳出決算額の内訳は、総務費 152,298,108 円 (構成比 71.42%)、施設費 60,949,767 円 (構成比 28.58%) である。

主な事業は、給食調理業務委託料 35,657,470 円、診察・機能回復訓練業務委託料 1,327,656 円、業務用冷凍冷蔵庫購入費 345,600 円、食堂空調設備設置事業費 5,108,400 円等である。

#### (5) 佐久広域食肉流通センター特別会計

食肉流通センターに関わる経費で、決算額は、次表のとおりである。

項 目	金 額 (円)	備 考
予 算 現 額	1 3 1, 3 3 7, 0 0 0	
歳 入 決 算 額	1 3 1, 3 3 8, 8 1 6	収入率 100.00%
歳 出 決 算 額	1 3 1, 0 2 4, 0 4 1	執行率 99.76%
歳 入 歳 出 差 引 額	3 1 4, 7 7 5	

歳入決算額の内訳は、使用料及び手数料 33,276,018 円（構成比 25.33%）、財産収入 2,402,378 円（構成比 1.83%）、繰入金 95,024,450 円（構成比 72.35%）、繰越金 310,950 円（構成比 0.24%）、諸収入 325,020 円（構成比 0.25%）である。

歳出決算額の内訳は、衛生費 102,711,591 円（構成比 78.39%）、公債費 28,312,450 円（構成比 21.61%）である。

主な事業は、食肉流通センター業務委託料 76,200,000 円、自動背割機改修工事費 4,968,000 円、手洗器付ナイフ消毒槽等入替工事費 3,456,000 円、温水ボイラー入替工事費 2,970,000 円、小型焼却炉改修工事費 6,177,600 円等である。

#### 4) 基金運用の状況

地方自治法第 241 条第 1 項及び第 8 項の規定に基づく、佐久広域連合資金積立基金条例により、財政調整基金、減債基金、特定目的基金が設置されており、令和元年度（2019 年度）の運用状況は、次のとおりである。

##### (1) 佐久広域社会福祉施設財政調整基金

平成 30 年度末現在高 849,701,320 円に 58,000 円を積立て、149,609,000 円を取崩し、令和元年度（2019 年度）末現在高は、700,150,320 円となった。

（出納整理期間中の取崩額△34,035,763 円）

##### (2) 佐久広域救護施設財政調整基金

平成 30 年度末現在高 86,082,791 円に 42,008 円（内 1,008 円は運用利子分）を積立て、30,405,000 円を取崩し、令和元年度（2019 年度）末現在高は、55,719,799 円となった。

（出納整理期間中の積立額 5,307,992 円、取崩額△25,296,000 円）

(3) 佐久広域食肉流通センター財政調整基金

平成30年度末現在高44,118,320円に、10,000円を積立て、令和元年度(2019年度)末現在高は、44,128,320円となった。

(出納整理期間中の取崩額4,894,000円)

(4) 広域連合財政調整基金

平成30年度末現在高50,725,000円に、813,000円を積立て、51,538,000円を取崩し、令和元年度(2019年度)末現在高は、0円となった。

(出納整理期間中の積立額73,442,000円)

(5) 広域連合減債基金

平成30年度末現在高832,400円から、722,000円を取崩し、令和元年度(2019年度)末現在高は、110,400円となった。

(6) 消防救急無線デジタル化整備基金

令和元年度(2019年度)中の積立て、取崩はなく、令和元年度(2019年度)末現在高は、0円となった。

(7) 消防施設整備基金

平成30年度末現在高0円に、50,000,000円を積立し、令和元年度(2019年度)末現在高は、50,000,000円となった。

なお、目的別基金残高は、「P21(別表9)」のとおりである。

## 5) 負債の内訳

令和元年度(2019年度)中に3事業の償還が終了し、令和元年度(2019年度)末の起債未償還残高は、3事業3件10,462,090円で、「P22(別表10)」のとおりである。

会計ごとの内訳は、消防特別会計分6,134,790円、食肉流通センター特別会計分4,327,300円である。

## 令和元年度(2019年度) 一般会計・特別会計 歳入歳出決算書

## 総括表

会計名	区分	予算現額 (A)	歳入決算額 (B)	収入率 (B/A)	歳出決算額 (C)	執行率 (C/A)	歳入歳出差引残額 (B-C)
佐久広域連合	一般会計	786,346,000	786,337,646	100.00	785,718,022	99.92	619,624
佐久広域消防	特別会計	2,147,480,000	2,147,481,097	100.00	2,144,265,937	99.85	3,215,160
佐久広域特別養護老人ホーム	特別会計	515,922,000	515,928,475	100.00	513,861,083	99.60	2,067,392
豊昇園		255,927,000	255,930,270	100.00	254,897,053	99.59	1,033,217
塩名田苑		259,995,000	259,998,205	100.00	258,964,030	99.60	1,034,175
佐久広域救護施設	特別会計	214,269,000	214,273,422	100.00	213,247,875	99.52	1,025,547
佐久広域食肉流通センター	特別会計	131,337,000	131,338,816	100.00	131,024,041	99.76	314,775
合 計		3,795,354,000	3,795,359,456	100.00	3,788,116,958	99.80	7,242,498

(単位:円・%)

## 令和元年度(2019年度)佐久広域連合一般会計決算収支前年度比較表

(単位:円・%)

区 分	令和元年度 (2019年度) (A)	平成30年度 (B)	前年度に対する 増減額 (A-B)	前年度に対する 増減率 ((A-B)/B×100)
歳入合計	786,337,646	1,063,614,276	△ 277,276,630	△ 26.07
歳出合計	785,718,022	1,063,014,082	△ 277,296,060	△ 26.09
歳入歳出差引額	619,624	600,194	19,430	3.24
翌年度繰越財源	0	0	0	-
実質収支額	619,624	600,194	19,430	3.24
実質単年度収支額	△ 9,230,807	△ 246,178,573	236,947,766	△ 96.25

※実質単年度収支額=当該年度実質収支額-前年度実質収支額+基金積立額-基金取崩額

## 令和元年度(2019年度)佐久広域連合一般会計歳入一覧表

科	目	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	差引額 (C-A)	収入率 (C/A)	構成比	対前年度増減率
1款	分担金及び負担金	603,388,000	603,388,000	603,388,000	0	0	100.00	76.73	5.61
2款	使用料及び手数料	95,426,000	95,427,460	95,427,460	0	1,460	100.00	12.14	0.19
3款	財産収入	2,868,000	2,868,988	2,868,988	0	988	100.03	0.37	△ 1.18
4款	繰入金	40,280,000	40,267,237	40,267,237	0	△ 12,763	99.97	5.12	△ 85.65
5款	諸収入	38,482,000	38,483,767	38,483,767	0	1,767	100.00	4.89	△ 64.10
6款	県支出金	5,302,000	5,302,000	5,302,000	0	0	100.00	0.67	△ 5.99
7款	繰越金	600,000	600,194	600,194	0	194	100.03	0.08	△ 11.13
歳	入合計	786,346,000	786,337,646	786,337,646	0	△ 8,354	100.00	100.00	△ 26.07

(単位:円・%)

## 令和元年度(2019年度)佐久広域連合一般会計歳出一覧表

科 目	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B/A)	構成比	対前年度増減率
1款 議会費	2,081,000	2,075,473	0	5,527	99.73	0.26	122.52
2款 総務費	177,830,000	177,795,040	0	34,960	99.98	22.63	0.23
3款 民生費	194,731,000	194,677,208	0	53,792	99.97	24.78	△ 60.90
4款 衛生費	408,970,000	408,950,395	0	19,605	100.00	52.05	6.40
5款 教育費	2,234,000	2,219,906	0	14,094	99.37	0.28	△ 10.86
6款 予備費	500,000	0	0	500,000	0.00	0.00	—
歳出合計	786,346,000	785,718,022	0	627,978	99.92	100.00	△ 26.09

(単位:円・%)

## 令和元年度(2019年度)佐久広域消防特別会計歳入一覧表

科	目	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	差引額 (C-A)	収入率 (C/A)	構成比	対前年度増減率
1款	分担金及び負担金	2,121,048,000	2,121,048,000	2,121,048,000	0	0	100.00	98.77	6.65
2款	使用料及び手数料	2,190,000	2,190,400	2,190,400	0	400	100.02	0.10	△ 29.36
3款	県支出金	443,000	443,000	443,000	0	0	100.00	0.02	22.71
4款	財産収入	2,186,000	2,186,000	2,186,000	0	0	100.00	0.10	△ 21.56
5款	繰入金	16,620,000	16,620,000	16,620,000	0	0	100.00	0.78	△ 97.44
6款	繰越金	3,214,000	3,214,364	3,214,364	0	364	100.01	0.15	△ 0.02
7款	諸収入	1,779,000	1,779,333	1,779,333	0	333	100.02	0.08	△ 9.03
歳	入合計	2,147,480,000	2,147,481,097	2,147,481,097	0	1,097	100.00	100.00	△ 18.98

(単位:円・%)

## 令和元年度(2019年度)佐久広域消防特別会計歳出一覧表

(単位:円・%)

科	目	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B/A)	構成比	対前年度増減率
1款	消防本部費	584,199,000	584,167,951	0	31,049	99.99	27.24	6.62
2款	消防署費	1,557,874,000	1,557,692,849	0	181,151	99.99	72.65	0.43
	小諸消防署費	234,380,000	234,360,449	0	19,551	99.99	10.93	△ 0.68
	佐久消防署費	270,332,000	270,299,917	0	32,083	99.99	12.61	△ 2.36
	軽井沢消防署費	230,508,000	230,484,114	0	23,886	99.99	10.75	△ 1.74
	北部消防署費	240,264,000	240,234,327	0	29,673	99.99	11.20	31.73
	川西消防署費	177,484,000	177,458,267	0	25,733	99.99	8.28	△ 19.52
	南部消防署費	241,188,000	241,160,590	0	27,410	99.99	11.25	△ 1.95
	御代田消防署費	163,718,000	163,695,185	0	22,815	99.99	7.63	5.67
3款	公債費	2,407,000	2,405,137	0	1,863	99.92	0.11	△ 99.56
4款	予備費	3,000,000	0	0	3,000,000	0.00	0.00	-
歳	出合計	2,147,480,000	2,144,265,937	0	3,214,063	99.85	100.00	△ 19.01

## 市町村分担金の推移

(単位:円・%)

年度	市町村分担金	前年度に対する 増減額	前年度に対する 増減率	歳入合計に 対する比率
1	2,724,436,000 (2,121,048,000)	164,298,000 (132,269,000)	6.42 (6.65)	92.86 (72.30)
30	2,560,138,000 (1,988,779,000)	△ 51,746,000 (5,715,000)	△ 1.98 (0.29)	68.93 (53.54)
29	2,611,884,000 (1,983,064,000)	68,541,000 (135,559,000)	2.69 (7.34)	87.49 (66.43)
28	2,543,343,000 (1,847,505,000)	61,113,000 (△ 233,168,000)	2.46 (△ 11.21)	88.70 (64.44)
27	2,482,230,000 (2,080,673,000)	△ 560,869,000 (△ 559,678,000)	△ 18.43 (△ 21.20)	93.65 (78.50)

( )内は消防費

※一般会計・消防特別会計の合計。

## 令和元年度(2019年度)特別会計歳入歳出一覧表

会計別	区分	予算現額 (A)	歳入			歳出			(単位:円・%)
			調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率 (C/A)	対前年度増減率	支出済額 (D)	執行率 (D/A)	
佐久広域消防特別会計		2,147,480,000	2,147,481,097	2,147,481,097	100.00	△ 18.98	2,144,265,937	99.85	△ 19.01
佐久広域特別養護老人ホーム特別会計		515,922,000	515,928,475	515,928,475	100.00	7.19	513,861,083	99.60	7.22
豊昇園		255,927,000	255,930,270	255,930,270	100.00	5.32	254,897,053	99.59	5.34
塩名田苑		259,995,000	259,998,205	259,998,205	100.00	9.10	258,964,030	99.60	9.14
佐久広域救護施設特別会計		214,269,000	214,273,422	214,273,422	100.00	12.06	213,247,875	99.52	12.13
佐久広域食肉流通センター特別会計		131,337,000	131,338,816	131,338,816	100.00	7.10	131,024,041	99.76	7.12
合計		3,009,008,000	3,009,021,810	3,009,021,810	100.00	△ 12.68	3,002,398,936	99.78	△ 12.70

## 令和元年度(2019年度) 基金運用状況

令和2年3月31日現在

(単位:円)

基金名	区分	前年度末 現在高(A)	本年度運用額			現在額 (A+B-C+D)=E	本年度増減額 E-A	備考
			積立額(B)	取崩額(C)	利子額(D)			
佐久広域社会福祉 施設財政調整基金	現金	849,701,320	58,000	149,609,000		700,150,320	△ 149,551,000	出納整理期間中の 取崩額 △ 34,035,763
	有価証券							
	小計	849,701,320	58,000	149,609,000		700,150,320	△ 149,551,000	
佐久広域救護施設 財政調整基金	現金	86,082,791	41,000	30,405,000	1,008	55,719,799	△ 30,362,992	出納整理期間中の 積立額 5,307,992 取崩額 △ 25,296,000
	有価証券							
	小計	86,082,791	41,000	30,405,000	1,008	55,719,799	△ 30,362,992	
佐久広域食肉 流通センター 財政調整基金	現金	44,118,320	10,000	0		44,128,320	10,000	出納整理期間中の 取崩額 4,894,000
佐久広域連合 財政調整基金	現金	50,725,000	813,000	51,538,000		0	△ 50,725,000	出納整理期間中の 積立額 73,442,000
佐久広域連合 減債基金	現金	832,400	0	722,000		110,400	△ 722,000	
佐久広域連合 消防救急無線 デジタル化整備基金	現金	0				0	0	
	有価証券							
	小計	0				0	0	
佐久広域連合 消防施設整備基金	現金	0	50,000,000	0		50,000,000	50,000,000	
合 計	現金	1,031,459,831	50,922,000	232,274,000	1,008	850,108,839	△ 181,350,992	
	有価証券							
	計	1,031,459,831	50,922,000	232,274,000	1,008	850,108,839	△ 181,350,992	

## 負 債 目 録

(単位：円)

起債 台帳 番号	事業区分	起債額	利率	借入 年度	償還 期間 (据置)	償還終 了年度	令和元年度(2019年度) 年度末未償還残高			借入先	備考
							元金	利子	計		
68	と畜場整備事業	80,400,000	2.00%	平成 11年度	20	(5)	令和 元年度	0	0	0	財 政 食 肉 流 通 融 資 資 金 セ ン タ ー
70	と畜場整備事業	58,800,000	1.30%	平成 12年度	20	(5)	令和 2年度	4,285,471	41,829	4,327,300	財 政 食 肉 流 通 融 資 資 金 セ ン タ ー
72	と畜場整備事業	168,700,000	1.70%	平成 13年度	18	(3)	令和 元年度	0	0	0	財 政 食 肉 流 通 融 資 資 金 セ ン タ ー
73	と畜場整備事業	65,500,000	1.70%	平成 13年度	18	(3)	令和 元年度	0	0	0	公 営 企 業 食 肉 流 通 金 融 公 庫 セ ン タ ー
80	緊急防災・減災事業	22,900,000	0.40%	平成 24年度	10	(1)	令和 4年度	3,946,844	27,676	3,974,520	地 方 公 共 消 防 本 部 団 体 金 融 機 構
85	緊急防災・減災事業	5,400,000	0.01%	平成 28年度	5	(0)	令和 3年度	2,160,000	270	2,160,270	地 方 公 共 消 防 本 部 団 体 金 融 機 構
合 計		401,700,000						10,392,315	69,775	10,462,090	

## 会計別未償還残高

	件 数	年度末未償還残高		
		元 金	利 子	計
消 防 特 別 会 計 分	2	6,106,844	27,946	6,134,790
セ ン タ ー 特 別 会 計 分	1	4,285,471	41,829	4,327,300
合 計	3	10,392,315	69,775	10,462,090

2 佐広監第 1 4 号  
令和 2 年 8 月 4 日

佐久広域連合  
広域連合長 柳田 清二 様

佐久広域連合

監査委員 寺島 秀勝

監査委員 渡邊 光

令和元年度（2019年度）佐久広域連合公営企業会計決算  
における資金不足比率審査意見について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第 22 条第 1 項の規定に基づき、審査に付された令和元年度（2019年度）佐久広域連合公営企業会計決算における、資金不足比率を審査したので、次のとおり意見書を提出します。

令和元年度（2019年度） 佐久広域連合公営企業会計  
経営健全化審査意見書

1 審査の対象

資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類

2 審査の期間

令和2年7月30日・8月3日・4日

3 審査の概要

この審査は、連合長から提出された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうかの主眼を置き、関係職員から指標の算定手順等を聴取し、関係帳票等の確認を行った。

4 審査の結果

審査に付された別表、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されており、資金不足は生じていないと認めた。

## 令和元年度（2019年度）公営企業に係る資金不足比率

## 1. 対象となる会計

食肉流通センター特別会計

## 2. 資金不足比率の算定

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額 A}}{\text{事業の規模 B}}$$

## (1) 資金不足額Aの算出（単位：千円）

歳出額

科目	決算額
給料	4,757
職員手当等	2,159
共済費	1,083
旅費	7
需用費	355
役務費	448
委託料	76,209
使用料	56
工事請負費	17,572
備品購入費	
負担金、補助及び交付金	
積立金	10
公課費	56
公債費	28,312
合計	131,024

令和元年度（2019年度）末算入地方債の現在高

算入地方債現在高	0
----------	---

(建設改良・準建設改良費以外の財源に充てる地方債)

歳入額

科目	決算額
使用料	33,276
財産収入	2,402
繰入金	95,024
繰越金	311
諸収入	325
合計	131,338

繰越額

継続費通次繰越額	0
繰越明許費繰越額	0
事故繰越繰越額	0
事業繰越額	0
支払繰延額	0
合計	0

$$\text{資金不足額 A} = ① + ② - (③ - ④) = \triangle 314$$

上記資金不足額の計算から、剰余金 314千円が生じることから、資金不足額=0

## (2) 事業の規模Bの算出（単位：千円）

営業収益

科目	決算額
使用料	33,276
財産収入	2,402
合計	35,678

受託工事収益の額

科目	決算額
該当なし	
合計	0

$$\text{事業の規模 B} = ⑤ - ⑥ = 35,678$$

## (3) 資金不足比率の算定結果

令和元年度（2019年度）食肉流通センター特別会計については、資金不足が生じないことから、資金不足比率は算定されない。

$$\text{資金不足比率} = \frac{0}{35,678} = \boxed{\text{—}}$$